

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

○学習のねらい

- ・各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的技能を身に付ける。
- ・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、課題に応じて練習方法を選ぶ力を養う。
- ・生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 年間学習計画と単元（題材）

学期	題材名・単元名	学習内容
1 学期	・体づくり運動 ・陸上競技① ・保健① ・球技① ・新体力テスト ・水泳①	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動 ・集団行動 ・ラジオ体操第一 ・短距離走、リレー ・健康な生活と疾病の予防 ・ゴール型① ・新体力テスト計測 ・クロール、平泳ぎ
2 学期	・器械運動 ・球技② ・陸上競技② ・保健② ・ダンス	・マット運動 ・ネット型 ・長距離走 ・心身の機能の発達と心の健康① ・創作ダンス
3 学期	・武道 ・球技 ・保健③ ・球技④	・柔道 ・ゴール型② ・心身の機能の発達と心の健康② ・運動やスポーツの多様性 ・ベースボール型

3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	・各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術(技)の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識を習得し理解しようとしている。 ・各領域の基本的な技能や動きを身に付けようとしている。 ・記録や技に挑戦しようとし、試合や発表で発揮しようとしている。	・指導者の観察 ・学習ノート、カードの提出 ・定期考査 ・記録計測 ・技能テスト
思考・判断・表現	・学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決方法を考えたり、表現したりしようとしている。 ・仲間と話し合う場面で、自分なりのチームへの関わり方を見つけている。	・指導者の観察による平常の様子 ・学習ノート、カードの記載内容 ・定期考査 ・記録計測 ・技能テスト
主体的に学習に取り組む態度	・各領域に自ら進んで取り組もうとしている。 ・技能習得のために粘り強く取り組もうとしている。 ・お互いに協力しようとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。 ・練習の補助をしたり、仲間の学習を援助しようとしたりしている。	・指導者の観察による平常の様子 ・学習ノート、カードの提出 ・定期考査 ・記録計測 ・技能テスト

4 授業の取組についてのアドバイス

- ・欠席、見学、忘れ物をしない。（体育着、教科書、中学保健学習ノート、タブレットなど）
- ・意欲的に授業に参加する。（記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けを進んで行う。）
- ・学習カードをしっかりと考えて書き、きちんと提出する。

5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・健康管理に気を付ける。
- ・ランニングや筋力トレーニングなど、自主トレーニングを行う。

6 定期考査前の取組についてのアドバイス

- ・授業中に実施したこと、先生が話したこと、ホワイトボードや黒板、スライドなどに書かれたことをメモし、きちんと理解し覚える。
- ・授業で配布されたプリントを活用する。
- ・実技教科書（ステップアップ）や中学保健学習ノートを活用する。

7 苦手な人の取組についてのアドバイス

- ・欠席、見学をしないように健康に留意する。
- ・授業の取組についてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- ・記録向上を目指し、自分なりに練習をする。
- ・ゲームなどでは、仲間と連携して意欲的に参加する。
- ・体育カードなどの提出物をしっかりと提出する。